

2018年8月

主催：公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会関西ブロック

共催：不利益システム研究所

JIDA関西ブロック  
**学生デザイン賞2018**  
「不利益×食のデザイン」

募集のご案内

平素は当協会の事業活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

JIDA（公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会）は日本で唯一のインダストリアルデザインの職能団体として、これまでの65年以上に及んで日本におけるデザインの発展、デザイナーの育成に寄与してまいりました。

ものづくりの環境が大きく変化している中で、デザイナーに求められる能力はますます幅広く、また多様なものとなっています。そうした中で次世代を担うデザイナーの育成支援を目的として、デザインを学んできた学生から作品を募るアワードを設けてまいりました。第4回となる今回は昨年に引き続きJIDA 関西ブロック主催、不利益システム研究所共催で、デザイン系、工学系などすべての大学生、大学院生および専門学校生から募集いたします。

今回のテーマである「食」は、人間の基本的な生活行動の一つであり、健康、文化、コミュニケーションなど、多方面において我々の日常生活と密接に関係しています。一方で少子高齢化や生活スタイル、サービスなどの変化から、食を通じた作法やコミュニケーション、健康管理、調理方法などは変化し続けています。そうした中で私たちは豊かさの享受と同時に、この食文化を受動的に受け入れるだけではなく、これからの豊かな食について能動的に考える必要もあるのではないのでしょうか。デザインが目指すのは美しさや便利さ、快適さだという前提に縛られず、経済的な豊かさを得た私たちがこれから先どのように食と向き合うのかを「不利益」とあわせて考えてみると、何かヒントが得られるかもしれません。人間らしい使い方で、豊かさの再定義をデザインする。そうした提案の登場を期待して「不利益×食のデザイン」というテーマで学生の提案を募集します。

次世代を担うデザイナーの育成支援の機会として、貴校で本デザイン賞への応募を活かしていただければ幸いです。是非貴校から応募いただけますようご案内申し上げます。

敬具

# JIDA 関西ブロック学生デザイン賞 2018

## 応募要項

1. **テーマ**  
不便益×食のデザイン
2. **デザインの対象**  
食に関するモノ（調理器具、食器類、食品製品など）あるいはコト（サービス、作法、コミュニケーションなど）。
3. **応募資格**  
日本国内の大学、大学院および専門学校でデザイン、工学に関連するコースを専攻または副専攻している学生
4. **賞**  
最優秀賞 1 件：賞状と副賞として賞品  
優秀賞 2 件：賞状と副賞として賞品  
入選 5 件：賞状
5. **審査委員**  
川上浩司（不便益システム研究所代表／京都大学 デザイン学リーディング大学院 特定教授）  
JIDA関西ブロック ブロック長・運営委員・教育委員
6. **審査方法**  
パネル審査（パネルは応募者自身で制作）
7. **審査基準**  
不便益×食のポテンシャル  
デザインとしての魅力
8. **開催スケジュール（エントリーから結果発表まで）**
  - ① エントリー
    - ・学生本人、またはグループの代表者からメールにて応募にエントリーをいただきます。
    - ・メール宛先 [jida-ka@jida.or.jp](mailto:jida-ka@jida.or.jp) に下記項目をお送りください。
      - 1.学校名 2.学科名 3.氏名 4.住所 5.連絡先（携帯番号・メールアドレス）
      - 6.その他補足事項
    - ・エントリー締切：2018年12月25日（火）
  - ② 作品提出
    - ・応募する学生から作品のパネル（A1サイズ縦）を送っていただきます。
      1. 内容：コンセプト、作品の写真、図など
      2. サイズ：A1サイズ縦1枚（5mm厚のスチレンボードを使用、フレームなし）
      3. 締切：2019年1月30日（水）当日消印有効
    - ※ 送料は応募者で負担願います
    - ※ 作品パネルは返却いたしません
    - ・送り先：JIDA 関西ブロック事務局 釜田 聡 宛  
住所／〒559-0034 大阪市住之江区南港北 2-1-10 ATC ビル ITM 棟 10F A-1

電話／06-6615-5572 FAX／06-6615-5573

③ 1次審査

2019年2月予定

送っていただいたパネルによる審査。審査結果は2月中にメールにてご連絡します。

④ 表彰式、プレゼンテーション

2019年3月に開催予定のJIDA関西ブロック主催 教育フォーラムにて、表彰式およびプレゼンテーションを予定しています。

日時／2019年3月

会場／決まり次第ご連絡します

受賞作品または応募作品の一部はデザイン誌やJIDA アニュアルレポート、JIDA ホームページへの掲載を予定しています。

また応募作品のパネルは表彰式会場、アクシス（東京六本木）、JIDAのイベント会場等での展示を予定しています。

## 9. 主催

公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会関西ブロック

共催 不便システム研究所

## 関連講演・図書

10月に不便システム研究所代表の川上浩司氏による、不便に関する講演を予定しています。また川上氏の著書も参考にご活用ください。

講演「不便とは」

講師：川上浩司

(不便システム研究所代表／京都大学 デザイン学リーディング大学院 特定教授)

日時や会場等の詳細については9月中旬以降にJIDA関西ホームページにてご案内いたします。

<http://www.kansai.jida.or.jp/>

書籍「不便という発想~ごめんなさい、もしあなたがちょっとでも行き詰まりを感じているなら、不便をとり入れてみてはどうですか?(しごとのわ)」

(著者：川上浩司、出版社：インプレス)

- ・応募作品および受賞作品の知的財産権は原則として応募者に帰属します。
- ・応募作品は、応募者自身のオリジナルで国内外未発表のものに限ります。
- ・他のコンペティションへの二重応募は認められません。また主催者の同意なしに他に公表しないものとします。
- ・応募にあたっては、必要に応じて応募者自身で権利保護等の措置を講じてください。
- ・受賞作品が、既発表のデザインと同一または酷似している場合、または第三者の知的財産権の侵害となる場合（応募後に侵害となった場合を含む）は受賞結果発表後であっても受賞を取り消す場合があります。
- ・応募要項に記載された事項以外について取り決める必要が生じた場合、主催者の判断により決定します。応募者は、その内容に同意できなかった場合は応募を撤回できますが、主催者は応募に要した一切の費用は負担いたしません。
- ・主催者は作品受領後、応募作品の管理と輸送について万全の注意を払いますが、天災、その他の不慮の事故に基づく破損・紛失については一切の責任を負いません。
- ・応募作品（パネル）は主催者の所有となり返却いたしません。また、主催者は応募作品を展示・発表することができます。